

# 風の村の取り組み(2023~2024年)

## 2023年7月 ●「はぐくみの杜かしわ」オープン



2023年7月1日、千葉県柏市に児童養護施設がオープンしました。2013年に君津市に開設した「はぐくみの杜君津」に続き、風の村2か所目の施設です。5つの「家」と管理棟で構成され、親と暮らすことが難しい子どもたち30人の生活の場です。共感や賞賛があふれる当たり前の生活が毎日続いていく養育環境(癒され)で子どもたちが健やかに、その子らしく暮らせるように支えています。  
【住所】千葉県柏市酒井根654-3

## ●「デイサービスセンターKirari」オープン



2023年7月1日、認知症対応型通所介護施設としてオープンしました。和裁や洋裁、囲碁や将棋・マージャンなど、静かに趣味活動を楽しめる「趣味の部屋」や、エアロバイクやトレーニング機器などを設置した機能訓練を行う「トレーニングの部屋」など、「今日は何をして過ごすかな」と、毎回楽しみにするような場所になっています。その方の好みやお気持ちに沿った活動が提供できる環境を整えています。  
【住所】千葉市稲毛区園生町1107-7 (いなげビレッジ虹と風)

## 2023年8月 ●「あかとんぼ稲毛」リニューアルオープン



2023年8月1日、既存事業の「放課後等デイサービス」に加え、就学前のお子さんが日常生活の訓練をしたり集団での生活に慣れるための「児童発達支援」、重症心身障害者が日中生活する「生活介護」を併設した多機能型の通所施設としてリニューアルオープンしました。食事や日中活動の支援だけでなく、人との交流や五感を活かすことを意識した活動にも取り組んでいます。  
【住所】千葉市稲毛区園生町1107-7 (いなげビレッジ虹と風)

## 2023年11月 ●「あかとんぼさくら」統合オープン



2023年11月1日、佐倉市内の放課後等デイサービス「あかとんぼ土浮」を統合し、「あかとんぼさくら」としてオープンしました。また、2024年4月からは、就学前のお子さんが日常生活の訓練をしたり集団での生活に慣れるための「児童発達支援」事業も開始いたしました。アットホームな雰囲気を大切に、自由活動を中心に遊びの中から、コミュニケーションや社会のルール等を学べるよう支援していきます。  
【住所】佐倉市山崎529-1 (風の村さくら)

## ●「介護ステーション磯辺」オープン



2023年11月1日、訪問介護事業所として「介護ステーション磯辺」をオープンいたしました。【生活クラブ10の基本ケア】を基本姿勢とし、「最後まで自宅で過ごしたい」「自宅でこんな生活をしたい」「もっと在宅生活を楽しみたい」という一人一人の思いに寄り添い実現できるよう支援していきます。また自宅での生活だけでなく、趣味活動、お出かけ、人との交流で得られる楽しさ、生きがいと一緒に見つけていきたいと思えます。  
【住所】千葉市美浜区磯辺3-41-3

# 2023年度事業実績・2024年度事業計画(抜粋)

**【理念1】 私たちは、一人ひとりの個性と尊厳を尊重し、基本を大切に質の高い支援を目指します。(ケア)**

「風の村つうしん」は法人サイトにデータ(PDF, Jpeg)で掲載しております。⇒⇒⇒  
法人サイトQRコード

## 2023 result

- 高 齢** ● ケアマネ、訪問・定期巡回事業所を対象に「適切なケアマネジメント」の合同研修を実施しました。
- 高 齢** ● 介護技術マイスター認証審査\*を行い、3名が合格しました。※「介護技術マイスター」とは、風の村独自の認定資格です。
- 高 齢** ● 介護現場配属の新卒職員向け研修内容を一新し、基本ケアに加え介護技術の審査を取り入れました。
- 全分野** ● ICF\*研修を重点実施項目として大学教授を講師に迎えて実施し、494名が受講をしました。  
※「ICF(国際生活機能分類)」とは、人が生きていく上での障壁を個性や周りの環境との関わりを考え、体系立てて分類した、世界共通の分類指標です。

## 2024 plan

- 全分野** ● 全ての事業所が運営基準を遵守し、業務チェックの「不適及び未実施」の項目をゼロとします。
- 高 齢** ● 介護技術マイスター認証審査を年2回実施し、各拠点に1名以上の新マイスターを誕生させます。
- 高 齢** ● 介護現場配属の新卒者は、数年後の介護技術マイスター取得を視野に入れた介護技術研修を行います。
- 全分野** ● ICFを法人サービスの上位概念とし、重点実施項目研修として毎年実施します。今年度は基本的な内容の研修とし、広く浸透させることを目指します。

## 2023 result

- 高 齢 障がい** ● 1,114件のアウトカム評価\*を実施しました。ケアマネの関わっている事業と計画作成者がいる事業及び障がい分野に分けてフィードバック研修を実施しました。  
※「アウトカム評価」とは、利用者や患者の状態改善や目標達成度を数値化して評価することです。
- 全分野** ● 虐待防止・権利擁護研修を重点実施項目研修として実施し527名が受講しました。各エリアの課題としてフィードバック研修の参加者が少ないことが判明しています。
- 全分野** ● 風の村では利用者の権利擁護の視点から、各種法令が定める虐待の判断基準だけでなく、独自の判断で不適切なケア・保育も行政に報告しています。虐待として法人が認めた案件は、身体的虐待3件、心理的虐待2件でした。

**【理念2】 私たちは、地域のみなさんと共に、誰もがありのままにその人らしく地域で暮らすことができるようなコミュニティづくりに貢献します。(地域)**

## 2023 result

- 高 齢 障がい** ● 各拠点の安心支援システム\*の活動は感染予防を講じながら進め、フードパントリーや子どもの居場所と地域防災を考える会、コミュニティデザイン活動やサロンの開催、居場所カフェ等への場所提供を行いました。※「安心支援システム」とは、生活クラブ風の村の拠点施設が属する日常生活圏域で、食や環境、福祉など、さまざまな生活課題について、支援や解決に取り組む活動です。
- 高 齢 障がい** ● 安心システムは生活クラブ千葉グループ(風の村・虹の街・ワーカーズコレクティブ・コミュニティケア街ねっど)の4団体で推進してきましたが、風の村が運営主体となることが協議決定しました。
- 相 談** ● 船橋市において重層的支援体制整備事業\*が開始となり、精神疾患を持つ方も含め、属性を問わない支援体制の構築が進められています。※「重層的支援体制整備事業」とは、ひとつの家族の中に複数の課題がある場合に、一つの支援機関だけでは解決が難しい状況に対応するための取り組みです。
- 全分野** ● SDGs委員会にて、下記4つの活動を行いました。「アンケートに基づいて、誰もが活力を持って働く職場づくりの環境をつくり政策を提案」「ユニバーサル就労を語る場・地域ごとUW交流会」「気候変動アクション」「居場所づくりの一つとしてプレーパークを推進する」

**【理念3】 私たちは、情報公開、説明責任を大切にするとともに、希望と働きがいをもてる職場を、自らが参加してつくりたい。(職員・働く場所)**

## 2023 result

- 全分野** ● 重点実施項目研修として「ハラスメント防止」研修を実施し、受講者数は486名でした。
- 全分野** ● コンプライアンス相談室は、法令違反(疑い含む)だけでなく職場の人間関係や働き方等についての相談も受け付けています。2023年度の相談件数は19件でした。
- 全分野** ● 能登半島地震の際は他法人と協力し、風の村からは職員8名を派遣しました。
- 全分野** ● 新型コロナウイルスが5類になったため、出勤チャートの見直しを行いました。また、感染症BCP(事業継続計画)の作成を進めました。

## 2024 plan

- 高 齢 障がい** ● 今年度をアウトカム評価の実施方法について再検討する年とし、現場の負担感を最小限にするための方法を考えていきます。
- 高 齢 障がい** ● アウトカム評価においてQOL\*が低く出たご利用者については、事業所として気に掛けていく事が習慣化するように周知していきます。  
※Quality of Lifeの略で、生活や人生の豊かさを表す概念です。
- 全分野** ● 虐待防止・権利擁護研修を重点実施項目研修として7月に外部講師を迎えて実施します。
- 全分野** ● 各事業所において「虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会」が定期開催され、利用者主体の検討がされていることを議事録で確認していきます。
- 保 育** ● 学童保育や保育園の請求書の電子化を検討します。
- 保 育** ● 子ども分野の採用・処遇の在り方検討します。

## 2024 plan

- 高 齢 障がい** ● 安心システムは2024年度より風の村が運営主体となります。主に高齢者や障がい者の継続した対面交流の場を作り、職員も顔なじみになることで地域との信頼関係を構築していきます。
- 高 齢 障がい** ● 安心システムの活動拠点は、流山・光ヶ丘・いなげ・作草部・なりた・八街とします。(船橋・佐倉・市川は活動終了となります)
- 相 談** ● 「誰一人取り残さない」相談体制をつくりたい。すべての人々のための相談支援を展開するためには、法人内外問わず、既存の相談機関に加え、これまでつながる機会の少なかった地域の資源(学校・企業など)との連携強化は必須です。関係機関との意見交換の機会をもち、有機的な支援体制が構築できるよう取り組みます。
- 全分野** ● 昨年は法人設立25周年でしたので、SDGs委員会の活動と組み合わせ、「誰もが活力を持って働く職場づくりの環境をつくる」ことに繋がります。